



Sekison 通信

教育目標◇◇未来をひらく 石川の子◇◇



R5・12・13

NO, 21

文責：校長 酒井



楽しみは自分たちでつくる。(遊びを通して学ぶ)

危ない、逃げて～、今だ～！

昼休みの校庭は、蜂の巣をつついたようです。ところ狭しと駆け回る子ども達は真剣そのもの、でもとても楽しそうです。

好天に恵まれたこの日、集会委員会企画の「**全校生しっぽ取り大会**」(中学年の部)が開催されました。ルールは簡単、時間内に相手のパンツから出ているしっぽ(スズランテープ)を取って、多く集めたチームの勝ちです。クラス対抗の総当たり戦ですから大会は俄然盛り上がります。集会委員会が準備や進行も進めますので、この日、4年生～6年生までの委員は大忙しです。しっぽの準備や予告の放送、ルール説明などやる事がたくさんです。そんな委員の苦労を知ってか知らずか、校庭へ出てきた子ども達、早くやらせるとばかり、開会式はなかなか落ち着きません。それでも、開始の合図でついに始まりました「**しっぽ取り大会**」。

息を切らし汗だくになりながら校庭を走り回る子ども達、どのクラスも事前に作戦を考えていたのでしょうか？あちらこちらで駆け引きが始まります。相手の注意をひきつけておいてその隙に仲間がしっぽを取ったり、二人で背中を合わせて尻のしっぽを見せない作戦に出たりと、なかなかやります。

子どもは遊びからたくさんものを学びます。作戦を練ることの面白さ、ルールを守る大切さ、チーム対抗となると一体感も生まれます。力を合わせる事の大切さや集団に帰属することの心地よさを実感できるのも遊びです。何より楽しい時を共有できます。時を忘れ大声を張り上げ、思い切り走り回りながら自分を解放する時間もたまには必要です。そして、それらを上学年の**子ども達が企画している**ことに大きな意義があります。

ちなみに昼休みは休憩時間となります。法的にいえば仕事をせずに職場を離れてもよい時間です。しかし、本校のスタッフは子どもの輪に飛び込み一緒になって遊びます。手前味噌ですが頭が下がります。

大会後、顔中から湯気を出し教室にもどる子ども達、3年生の一部で判定が不服だとクラス同士で言い争も起りましたが、最後は互いに納得しルールを守る大切さを感じとることが出来たようです。それらを含めて**大成功のしっぽ取り大会**でした。

集会委員会主催の大会は今後も数多く予定されています。乞うご期待です。



猛威を奮うインフルエンザ(手洗い、うがい、そして…)

先週から今週にかけ、インフルエンザが猛威を奮っています。おそらくここ1か月の間に、のべ100名近い児童がインフルエンザA型に感染しました。ここ数年影を潜めていただけに、学校はその対応に大わらわの一週間でした。学級、学年閉鎖や途中でのお迎えなど、急なお願いばかりでしたが、保護者の皆様から、「**大変ですね、先生方は大丈夫ですか？**」との優しい気づかいを何度もいただきました。実はスタッフも感染し、大変な状態なのですがなんとか踏ん張れそうです。

冬休みまであと一週間、保護者の皆様もどうかお気をつけください。

裏面もご覧ください。

12月オンラインによる校長のはなし(優しさの伝染!?)

日時:12月6日13:20

場所:クリスタルホール

今日も皆さんの頑張りが結果となり、たくさんの表彰がありました。今日は代表の友達への表彰でしたが、そのほかの皆さんもよく頑張りましたね。おめでとうございます。もう全校集会の予定時刻は過ぎようとしているのですが、少しだけお話をさせてください。できるだけ短く話しますね。

さて、先月から今月にかけて、様々な場所でインフルエンザが伝染していますが、今日のお話は伝染は伝染でも「**優しさの伝染**」という話です。

先月の末にとっても嬉しいことがありました。それは、2年生のおもちゃパーティーに招待されたことです。その日は1年生も大勢招待されていて、おもちゃ屋さんは大盛況でした。実は校長先生はこの日招待状を受け取っていませんでした。だから、お邪魔していいかどうか迷いに迷いました。そこで、数日前の朝、登校途中の2年生のある子に勇気を振り絞って「行ってもいいですか」と聞いてみました。すると、

「えー、きてくれるの。やったあ!こうちょうせんせい、まっていますよ。」と、**優しい声**が返ってきました。

いよいよ当日、2年生の教室にお邪魔するとみんな大騒ぎ、とても賑やかでした。2年生の「**いらっしゃいませ**」の声や1年生の「**ありがとう**」が飛び交うとても**優しい空間**でした。もちろん、おもちゃ屋さんもとても工夫されていて、楽しいものばかりでした。校長先生も沢山の店を前にわくわくしながらお店巡りをし、沢山のプレゼントをもらいました。

しかし、最後の2年1組の教室にお邪魔して少し経つと、

「もう時間です。2年生は廊下に集合してください。」

と、担任の先生の大きな声が教室に響きました。時間切れです。校長先生はそのとき、車を風で走らせるおもちゃのお店にお邪魔していましたが、店番の2年生も、担任の先生のかげ声で廊下に出て行ってしまったのです。残念ながら、タイムオーバーです。あきらめようとながかりしていたその時です。先ほどまで店番をしていた子が、廊下から、教室を振り返り、

「**こうちょうせんせいつけていいよ、おわったらプレゼントがはこに入っているから。すきなものもって行ってね。**」

と、**小声で優しく**声をかけてくれたのです。おかげで校長先生はその後、おもちゃパーティーを一人で楽しんで、プレゼントもしっかりいただきました。廊下では、2年生と1年生の終わりのあいさつが始まろうとしていました。

この日いただいた、たくさんのプレゼントは、早速玄関のクリスマスツリーに飾りました。それからそのツリーを見て校長先生は、毎朝とても**優しい気持ち**になっています。

昨日は、教頭先生の誕生日、6年生がミニ誕生会を開いてくれました。クリスタルホールにハッピーバースデーの歌声と一緒に**優しさ**が広がりました。知らない間に、**優しさは伝染する**んだね。

今年、登校する日は今日を含めてあと13日です。12月もインフルエンザじゃなくてコロナでもなくて、**優しさがどんどん伝染する12月**になるといいなあと思います。



～以上のような話をするつもりでしたが、脱線したり、省いたり相変わらずでした。反省。～